

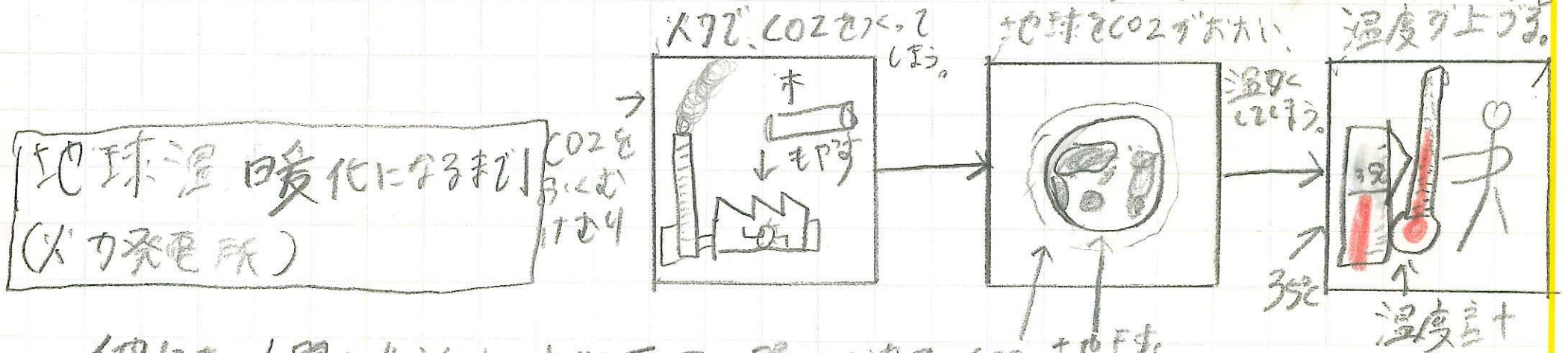


## 題名：地球温暖化にたいして私たちが出来ること

今、私たち人類の活動で、地球温暖化が進んでしまっている。  
その考えは、いくつかある。(下参照)↓↓

・人間(私たち)が二酸化炭素( $\text{CO}_2$ )を使う植物をどんどん取り除くので、 $\text{CO}_2$ が地球を囲い、どんどん地球を温めていき、温度が急に上がり、こらえる。

・火力発電所が原因の場合もある。それは、火力発電所は、木を燃やして発電するため、 $\text{CO}_2$ をふやしてしまふ。→地球温暖化につながる。



他にも、人間の生活は氷が原因の場合がある。 $\text{CO}_2$  地球

対策としては、次のようなものがある。

- ・食事は、食べきれぬものにする。
- ・ふごれた口は、ふきとって拭く。
- ・食器は、使う量だけにする。

他にも対策がある。

火力発電所を水力発電所や、太陽光発電所など、クリーンな発電に代用する。ということも有効です。

## まとめ

家庭では、ごみを分別したり、食卓では、食べきれぬものにしたり、食事では、火を利用し発電するより水を使うダムや太陽の光を使うソーラーパネルにして、地球温暖化の進行を止めたりするといったことが分かりました。



どんなふうにこうかがあるか調べてみたいとおもいます。  
ゴミの分別です。私もあまりしてないです。いつも適切にホッ  
ッて捨ててしまっているの、それについて調べてみます!!

## ゴミの分別について

もえるものともえないものの区別がつかなくていつもわから  
ないので、調べていっせいでしてみます。

ゴミの分別は大きく分けて「燃やすごみ」「資源ごみ」「埋立ごみ」の3種  
類らしいです。埋立ごみは初めて知りました。

燃やすごみ

生ゴミや紙くずやゴムくずなど

資源ごみ

かん類や金属類や

埋立ごみ

再利用がむずかしいごみなどが埋立ごみ

ペットボトル

ペットボトルをリサイクルす  
るのをやろうとおもいました。



ラベルをはがす中を洗うペットボトルをつぶす

## 地球温暖化対策

ゴミを分別しないと、リサイクルに可能な資源がなくなっ  
てしまってもとだめになるとおもうので分別はだいじなんだな  
とおもいました。ゴミの分別には環境保護になるらしいのでバ  
けたいなとおもいました。けどゴミを分別しなかつたら多量の  
温室効果ガスなどをはいしゃっしてしまうことになるらしいで  
す。なので自分でもじっせんしてみたいなからゴ  
ミの分別をできるようにしたいなとおもいま  
した。



# 地球温暖化について

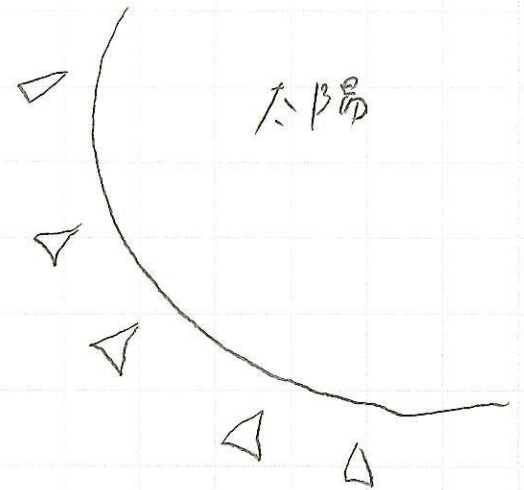
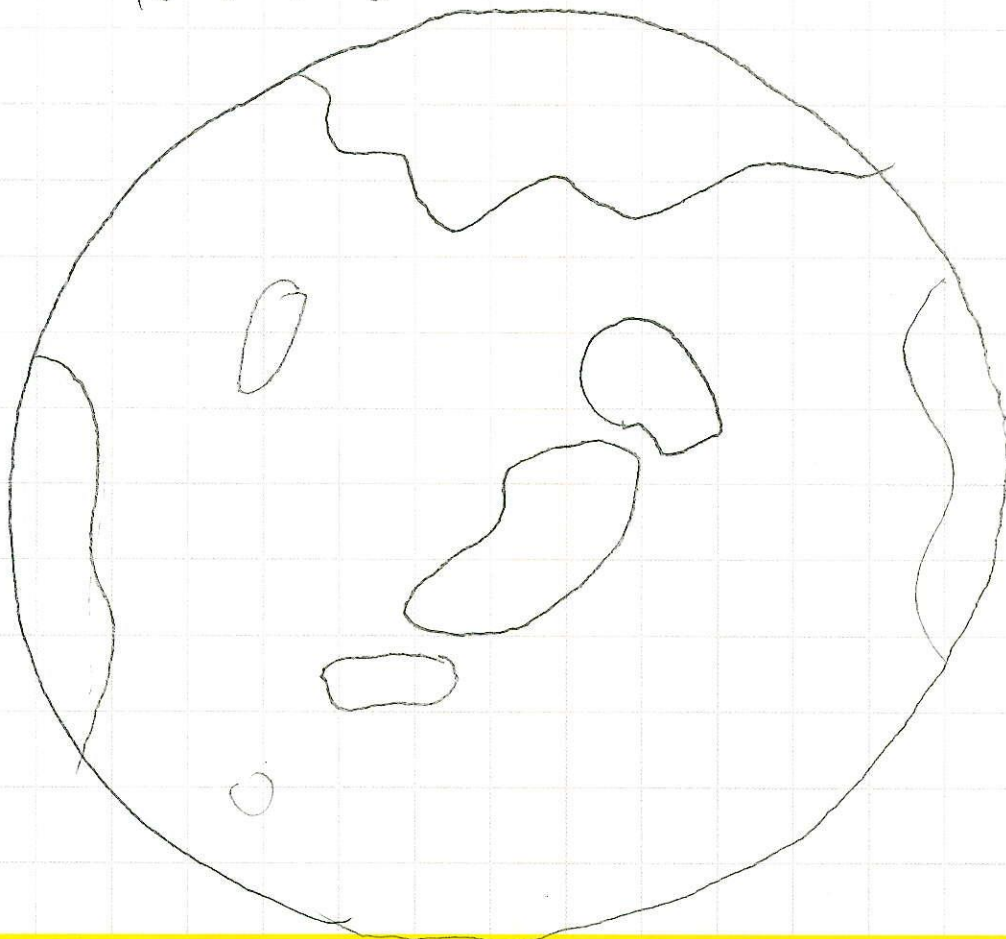
まず地球温暖化とは？

地球温暖化は地球がだんだんあつくなり人間がやけれてしまふおそれがあります。そのためにどうしたらあつくなりなさを調べているそうです。

あと何年後に地球にやめになくなる？

数十年後から数百年後にはなくなる予測

太陽が小さくなり、地球が  
ほうびの大きさ





やってみよう

# ダンボールコンポスト

エコチャレンジ!!



ぼくは、ダンボールコンポストをチャレンジしました。  
コンポストとは、生ゴミや落ち葉などの有機物を微生物の力で分解し、堆肥を作る容器、または、その堆肥のことです。  
なぜこれをしてしようと思ったかという、生ゴミとしての害はないのですが、ゴミとして燃やすために、CO<sub>2</sub>が出るので、それをできるだけいらしたくないなと思ったからです。できた堆肥には、植物がうまく育つために必要な栄養素がほうふにふくまれています。また、堆肥を混ぜると土がふかふかになり、保水性、通気性が高い良い土になっていきます。

## ～ダンボールコンポストができるまで～

16日目の様子

1. 隙間をふさぐ



2. 底に紙と中じきをしく



3. ピートモスとくん炭を3:2で混ぜ水を加える



4. 一日250gまでの生ごみをいれて混ぜる。



5. 防虫ネットをかぶせて、ゴム紐でくくる。



**結果**  
生ゴミコンポストをはじめ、これまでに1日20リットル、全部で3kgほどの野菜くずや卵の殻を捨てましたが、ほとんど残っていません。



## 感想

今つくっているコンポストが完成するのは、10月くらいです。来年に畑にまくのが楽しみでしょうがないです。





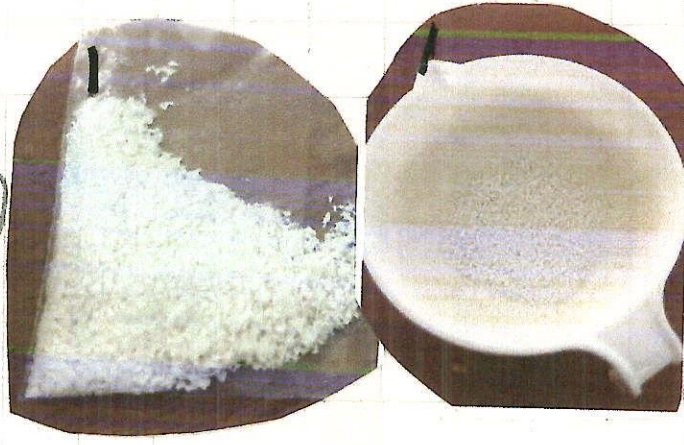
# 卵の殻はゴミじゃない!!

卵の殻は、掃除、カーテニング、DIYなど、さまざまな用途に再利用できるそうです。

- ★掃除 卵の殻は研磨剤として食器やシンクの汚れ落しに利用できます。
- ★洗濯 卵の殻と一緒に洗濯物を煮ると、汚れが落ちやすくなります。
- ★DIY 卵の殻は、チョークや工作の材料として使用できます。
- ★美容 卵の殻の内側の薄皮(卵殻膜)は、アミノ酸やコラーゲンを含んでいるため化粧水やフェイスマスクとして利用できます。
- ★土にまく。細かく砕いて肥料として活用
- ★胃痛や火傷をしたときなどに活用できる。

その中で一番きになったのが、学校で使うチョークのDIYです。

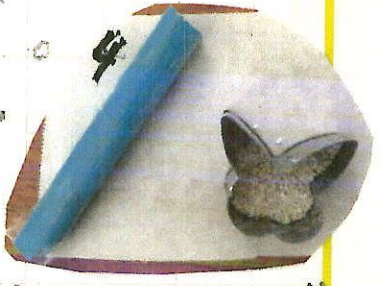
- 必要な材料
- ・卵の殻 (3コ)
  - ・小麦粉 3g
  - ・水 6g



- 必要な道具
- ・チョーク型(厚紙シッティングシートで作る)
  - ・セロハンテープ
  - ・ふくろ はかり

## 作り方

1. 卵の殻の内側を覆っている薄皮を取り除き細かく砕きます。
2. 砕いた卵の殻、小麦粉と水を混ぜます。
3. 厚紙とクッキングシートでチョークの型を作ります。画用紙を太いボールペンなどに巻きつけて筒状にしセロハンテープでしめます。
4. 混ぜたものを型につめます割り箸などで押し込むとやりやすい。
5. 半日は、自然乾燥させたら完成です。



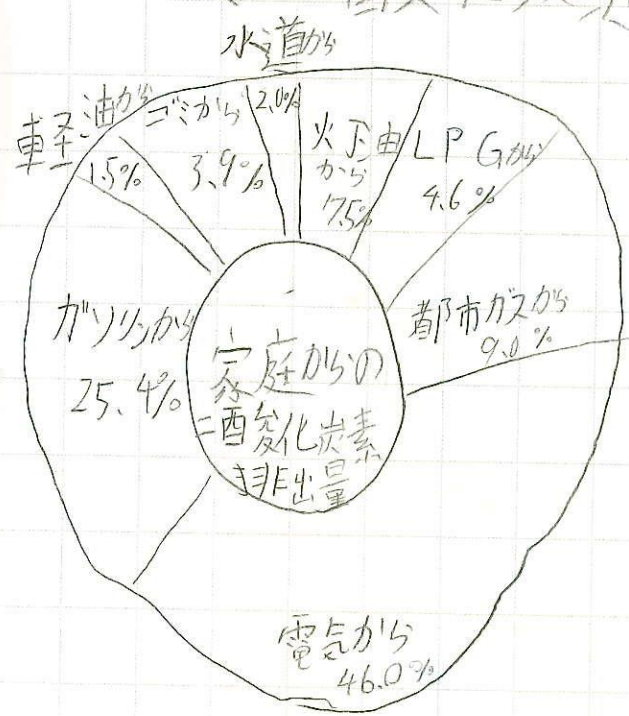
卵の殻を再利用することでフードロス削減と二酸化炭素排出の削減にこうけんできると思います。  
卵の殻をつぶすときにふくろが「つぶれないようにするの」が大切です。



## 二酸化炭素 たいさく

地球温暖化対策として、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)

排出量を削減する取り組みは、非常に重要です。個人レベルでは省エネ家電の利用、公共交通機関の利用、節電などがあげられます。



とくに二酸化炭素排出量が多い電気を少しでも減らしたいので家で節電することにしました。

節電は二酸化炭素排出量を削減し地球温暖化対策に貢献します。電力の多くは化石燃料を燃焼させて発電されておりその過程で二酸化炭素が排出されるからです。

よく聞いたことは母さんにいって冷暖房の設定温度を見直してもらうことトイレにいくときのうき?みたいなの3の電気を1つもはトイレいくときはまいにちつけていたけとなつやすみ中はすつけないようになりました。

少しでも二酸化炭素の排出量をへらせてるといふことがうれしかったです。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記 ( ) にご署名ください。(署名がない場合は、審査対象外です。)

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名 (



) ※保護者氏名は非公開です。



必要な分だけ買い、食品ロスやゴミを減らす

### 〈買い物リスト〉

|           |             |
|-----------|-------------|
| ・牛乳2本     | ・豚肉 1パック    |
| ・カルピス1本   | ・とりもも肉 3枚   |
| ・卵 6個入り   | ・ぶりの切り身 4切り |
| ・キャベツ2分の1 | ・味噌         |
| ・レタス1玉    | ・食パン        |
| ・豆腐 1丁    | ・ヨーグルト      |
| ・うすあげ 1袋  |             |

多くの家では買い物に行く時に、まず買い物リストを作り必要なものを必要な分だけ買うようにしています。

そうすることで、買すぎてくさってしまってゴミになることを防ぎ、ゴミを減らすことにつながります。

また、すぐに使う食材は賞味期限の短いものを選ぶようにしています。

そうすることで、お店が賞味期限切れで捨ててしまうことを防ぎます。